

学内報 知の柱

Pillar of Wisdom

第21号

太成学院大学 www.tgu.ac.jp

〒587-8555 大阪府堺市美原区平尾 電話 072-362-3731/FAX 072-362-0598 監修:学校法人 天満学園 学園企画室

看護学部 平成19年4月開設をめざす

高度化・多様化する保健・看護医療サービスに対応する人材育成のために



看護学部実験実習棟の完成予想図

去る6月26日に学校法人天満学園(理事長 足立喜典)は平成19年4月、看護学部(新設に向けて)看護学部設置認可申請書(文部科学省)に提出した。

その設置計画は、入学定員を80名として、①わが国の保健看護専門職者の大学等高等教育機関での、人材育成の立ち後れが目立つ現実②その裏付けとして、平成14年までの看護学士課程入学定員は、看護師養成機関の10%程度という現状③医療技術の驚異的開発に伴う看護学の大学教育への期待の高まりと社

堺市栄誉賞 授賞が確定

人間学部 心理学科
4年次生 中村 智太郎君

人間学部心理学科4年次生の中村 智太郎君に、堺市栄誉賞の授賞が確定した旨、堺市より通知があった。表彰式は7月26日、堺市民会館での「第118回堺市役所開庁記念式典」の行事として執り行われる。賞状では平成16年9月に開催されたアテネパラリンピック競泳男子100m平泳ぎにおける銅メダル獲得をはじめ幾多の競技大会において優秀な成績を収められたと謳われる。なお中村君は、平成16年には厚生労働大臣賞、大阪府スポーツ大賞を、平成17年には和歌山県スポーツ顕彰、橋本市スポーツ特別賞を受賞している。



2004年アテネパラリンピック表(競泳男子100m平泳ぎ)の表彰式に臨む中村選手(右)

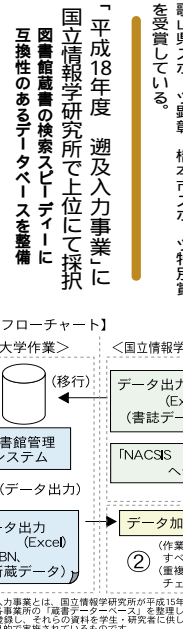


黒川先生 TVで絵画の解説 NHK新日曜美術館 「魔女、ゴヤが見た闇の世界」

黒川正剛先生(人間学部・講師)は、4月30日のNHK教育テレビで「ゴヤが見た魔女の絵の背後に横たわる歴史、社会、文化的背景などについて解説した。ゴヤ(1746年~1828年)はスペインの代表的画家であり、近代絵画の先駆者とされる人物である。このゴヤが、怪しくロテスクな魔女の絵を多く残していたことはこれまであまり注目されてこなかった。4月30日のNHK教育テレビ「新日曜美術館」(午前9時~10時)再放送(同日午後8時~9時)

「平成18年度 波及入力事業」に国立情報学研究所(国研)に採択図書検索サービスの有効的スクリプトに互換性のあるデータベースを整備

本学図書館(館長室屋洋一教授)では、1987年(昭和62年)本学前身の大阪短期大学が開学する前年より、図書館システムのコンピュータ化は進めてきた。当初のデータベースのデータ項目は、資料名・請求番号・資料価格・ISBN程度の状態であった。「国立情報学研究所」のデータ項目は、全国統一された約110項目からなるもの。図書館の学生サービスで欠かさないのは、図書検索サービスに有効的スクリプト



論理性と教養、倫理観と使命感、社会貢献の心をもったエリートとして保健・医療の活動の場での実践に強い看護師、保健師の人材育成を目的としている。卒業時には「保健師」「看護師」の国家試験受験資格と「養護教諭」免許が取得できるカリキュラムを編成している。

本学は、看護学部(新増設により、2007(平成19)年4月から3学部5学科12コース)になり、小規模大学ならではの「学問分野のバリエーションの豊富さ」と「充実した教育内容」になる。

マルチメディア実習室 完成

マルチメディア実習室 本館3階 完成

本年度初めに本館3階にマルチメディア実習室が完成し、早からフル稼働している。

社会に出ても通用するコミュニケーション・プレゼンテーション能力を修得することを目的として設備された実習室である。パソコン72台を備えた1室だが、授業形態により可動式の間仕切りで、2実習室に分割できる機能を備えている。また大型ディスプレイを2台配置しており、グループ学習をはじめディスカッション形式の授業にも対応できる。

この大型ディスプレイや、パソコンをはじめとした機器を活用し、実習以外の一般授業も行うことが可能。学生個々の進捗状況を確認しながら授業を進めることができ、ほか、授業の教材を、一斉配布・回収できるソフトも導入し、授業がスムーズに進められるようになっている。また既存のパソコンとも連動させてあり、空き時間には学生が自由に課題や授業の予習復習ができる。



フル稼働している本館3階のマルチメディア実習室

個性輝く太成学院大学

アグリーメント入学方式(AE) (本学独自のAO型入試) 入試面談同時実施

オープンキャンパス Open Campus

来て、見て、触れて!!

ご参加の方には、記念品を贈呈!

主な内容

- 入試情報
- 入試のポイント等
- A E面談
- アグリーメント入学方式(AE)の面談申込受付及び面談
- 各種相談コーナー
 - なんでも個別相談(学部学科・入試全般・奨学金・寮・下宿・その他)
 - ロボットコーナー
 - ロボットでUFOキャッチャーをしてみよう!
- 占いコーナー
 - 恋愛!進路!人生! 木村忠義先生他「情報推命学」のプロがあなたの悩みを占います!(7/22(土) 8/6(日))
 - プライベート・シアター
 - 学食体験
 - 見逃してしまった映画を観よう!
 - 安くておいしい学生食堂(ケーキ・アイスクリーム付)
 - お茶会
 - 人間学部の授業でも行っている「茶道」を体験!(おいしいお抹茶を飲み、ゆっくり休憩しながら日本の伝統文化を堪能しよう!)

このほか多彩に準備

フレッシュマン・キャンプ (1泊2日) 学生生活ガイダンスで 自信

本年度のフレッシュマン・キャンプが、総合経営学部は4月11、12日、人間学部は4月12、13日に、1泊2日の日程で、滋賀県の大津プリンスホテルで開催された。昨年度の約1.5倍の462名の新入学生は本学を出発前に開講式を行い、バスに分乗して会場のホテルに向かった。

ホテル到着、昼食後、2時からの学部長講話で研修のスタートを切り、「学生生活ガイダンス」、「学科ガイダンス」と一気に進めた。夕食時は、立食パーティで舌鼓を打ったり歓



グループディスカッションに盛り上がる

談したりで楽しいひとときを過ごした後、アドバイザーを囲んでの「クラスミーティング」で、第1日目の研修を終えた。

翌朝、6時半起床、7時から冷気を浴びて「朝の集い」で2日目をスタート。「一日の計は朝の集い」の通り重要なひとときである。朝食後の9時から、決められたテーマによる「グループディスカッション」。各グループの代表者がまとめた発表を行い、ホテルでのスケジュールを終了した。

バスに揺られて2時間、午後3時すぎに本

学の門をくぐって開講式を挙行、学部長講話で2日間のキャンプが締めくくられた。

このフレッシュマン・キャンプの目的である、本学での大学生活の目標の明確化、社会の構成員として必要な個人のあり方、人間関係・友情の醸成にヒントと自信を得たことがアンケートからうかがえる。わずかな期間の協同生活であったが、この経験がキャンパスを明るく活気づける源になるに違いない。



みんな和気あいあいして朝食をとる

舞妓姿で知るプロの修練 地域文化の体験学修

人間学部 石原研究室

石原研究室 人間学部 石原十教授(注)では舞妓体験学修を5月13日(土)京都で開催し、

参加者の感想

心理学科 1年次生
眞砂 良紀さん

舞妓の精神力の強さ 重い衣装で実感

従来その外見のみを見て感じていた事が、実際に身につけてみると、どのように変化するか経験できる機会となった。実際、化粧・着付け・写真撮影も、その早さにも圧倒された。

舞妓姿で過ごした時間は、あっという間に過ぎた。残念ながら天候に恵まれなかったが、7人全員と仲良く出来たこと、貴重な経験をさせていただいたことに感謝の心で一杯。

7名が参加した。日本髪を結い、だらり帯をしめ、おこぼをはいた舞妓姿で歩くのは、多くの女性の夢。石原研究室では毎年この夢を実現させるため、舞妓体験学修を実施している。今回はあいにくの雨となり、街中で歩くの方々に艶姿を披露することができなかった。しかし舞妓姿で参拝した清水寺では、観光客との記念撮影にこやかに応じていた。貴重な体験学修だった。



図書館

充実の設備で ますます便利

1 キャレルコーナーに 最新型パソコン8台設置

5月1日、キャレルコーナーに最新型パソコンを導入。
今回導入のパソコンは、西館2階マルチメディア実習室・1階ヒューマンメディア実習室および本館3階マルチメディア実習室と同じ環境で使用できる。
学生の皆さんには、授業外学習時間のサポートとしてご利用いただければ幸いです。



2 図書館管理システムの バージョンアップ



従来から導入していた、図書館管理システムおよびOPAC蔵書検索システム)のバージョンアップを行った。これに伴い、検索結果が瞬時に表示され、見やすくなる。また、利用時に「貸出状況レポート」を出力する機能も追加され貸出図書・返却日等の確認が容易になった。



OPAC (蔵書検索システム) 検索機

3 AVコーナーに 「32型・大型モニター」を増設

本コーナーは、従来の「14型・モニター3台と、本図書館に隣接する「AV教室」で運営していたが、利用者が多く、これに対応するため今回、「32型・大型モニター」を導入した。なお、本機は、複数人が同時に利用できるようになっている。これにより、本コーナーの混雑緩和が期待できる。



4 設備充実学生サービスの充実強化 に伴い入館者が急増!

近時、本図書館の利用者が急増している。平成16年度の入館者数は、平成15年度比約1.4倍、平成17年度は、約2.5倍となっている。なお、本年度の学生数は



5 「使用状況確認表」 「大型カバン用ロッカー」設置

① AVコーナーの混雑緩和策として、本コーナーの使用状況をわかりやすく表示した「使用状況確認表」を設置した。これにより、本コーナーの分散利用および混雑緩和が期待される。

② 以前より学生の皆さんより要望があった、「大型カバン用ロッカー」(18収容可能)も新設された。これにより、最近多い大型カバンにも対応できるようにした。



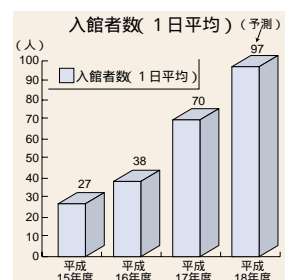
大型カバン用ロッカー(18収容可能) 館内に入って左側に設置

どんな図書を選ぶのか 第4回 学生図書選書ツアー

学生自身が大学図書館の資料(本やDVDなど)を選ぶことによって、学生のための図書館として充実させること、さらに学生の図書に対する関心を深めてもらうことを目的とする学生図書選書ツアーが6月3日(土)11名(本学専任教員と本学図書館員2名が引率)が参加して、旭屋書店梅田本店で実施された。



選書ツアーに参加した学生たち



ら見て、平成18年度は、平成15年度の約3.6倍になることが推測される。

内定獲得セミナーが無料で受講可能に 進路ガイダンス日程決まる

平成18年度 進路ガイダンス(平成18年4月~平成19年3月)

年	実施日 月 日	項目	対象年次		
			1年次	2年次	3年次
2006	4	7 金	○		
		13 木		○	○
	5	21 金			
		12 金			
		26 金			
	6	2 金	○	○	○
		9 金			
		23 金			
	7	14 金			
		22 金			
		29 金			
	9	6 金	○	○	○
		13 金			
		20 金			
	10	27 金			
4 金					
11 金					
11	18 金				
	25 金				
	1 金				
12	8 金			○	
	15 金				
	22 金				
2007	1	12 金			
		19 金			
		26 金			

総合経営学部のみ 両学部

平成18年度進路ガイダンス(1~3年次)対象の日程・内容が決定。各別表。本年度大きく変わった点は、従来有料で授業時間外に開催していた「内定獲得セミナー」を、無料で授業の一部(金曜日)の「キャリア」に組み入れ、これにより3年次生全員が内定獲得セミナーを無料で受講できること。



後援会新会長に至田氏を選出



太成学院大学教育後援会(会長小谷和夫)の平成18年度定期総会が、5月27日(土)、本館3階多目的教室で開催された。まず、小谷和夫会長より1年間の活動報告を中心とした挨拶があり、引き続き足立重典

教育後援会総会・教育個別懇談会を開催

個別懇談会に熱が入る



理事長・学長より教育後援会に対し、本学の教育推進研究に側面からの協力援助に対する謝辞と本学の近況報告を兼ねた挨拶があった。総会では、提案された議案はすべて原案通り承認された。役員改選では、教育後援会の

平成18年度 教育後援会役員名簿(敬称略)

氏名	氏名	氏名	氏名
精尚 哲文	昌恭 京和	照和 直美	和夫 和美
田村 達雄	尾森 山谷	岡田 橋柄	
津波 渡松	山有 友高	友高 八小	
会 長	長 計 務	査 査 員	員 員 員
会 副 会 長	会 監 査 長	会 監 査 員	会 監 査 員
会 員	会 員	会 員	会 員
会 員	会 員	会 員	会 員
会 員	会 員	会 員	会 員
会 員	会 員	会 員	会 員
会 員	会 員	会 員	会 員
会 員	会 員	会 員	会 員
会 員	会 員	会 員	会 員

とになり、就職活動の大きな力となると思われる。新卒者の就職状況については、困境時代の大量定年退職者の補充、景気回復による企業の採用人数の増加等により、好転の兆しが見えてきている。一方、多くの企業は厳選採用による戦力確保の方針は変更していないといわれている。新卒者採用に関して、専門職として必要な知識・技術と「プロとしての仕事に対する意識」を加えて「即戦力」であることが求められる。加えて、観は許されなない状況にある。キャリアサポートセンターでは、4年次生一人ひとりのニーズに的確な対応を行い、夢の実現に大きい期待をかけている。

エクステンションセンターにより 申し込み人数が 激増 特別講座

資格取得に意欲高まる エクステンションセンターでは、平成18年度の特設講座の申し込みを5月31日締め切った。延べ申し込み人数は315名で、前年比14.5%と大幅に増加した。特に全

特別講座申込状況

講座名	平成18年5月31日現在				合計(人)
	1年次生 人間学部	2年次生 総合経営学部	3年次生 人間学部	4年次生 総合経営学部	
色彩検定	3級	3	5	0	74
販売士	3・2級	12	1	1	26
福祉住環境コーディネーター	3・2級	3	3	0	29
色彩検定	2級	6	1	0	24
日商簿記	3級	2	6	4	18
TOEIC	350	3	0	3	12
マイクロソフトオフィススペシャリスト	ワード	4	8	23	53
マイクロソフトオフィススペシャリスト	エクセル	10	7	19	56
公務員教養	基礎編	9	1	5	23
合計		74	42	93	315

キャンパス・クリーン・キャンペーン

学生と教職員が喫煙マナーを確認

本年度第1回キャンパス・クリーン・キャンペーンが5月29日から6月8日までの9日間行われた。各日8名の教職員に学生が加わって、3~5コースに分かれてキャンパス内をまわって巡回した。昼食後の12時半から約30分間の作業だが、改めてタバコの吸い殻の多さに驚いた。併せて健康についても考えたい。

「自分たちのキャンパスを自分たちの手でクリーンにしよう」との思いで参加した延べ48名の学生たちの心と熱意に敬意を呈する。



新入寮生 歓迎会

華やかに楽しく会食
22名の仲間が加わる

女子学生専用寮「スカイビル」志の新入寮生歓迎会が、4月27日、寮1階のコミュニティホールで開催された。在寮生全員と足立理事長・学長をはじめ本学関係者多数が22名の入寮を祝福し、激励した。テーブルに並んだ色とりどりのおいしい料理を口にしなが、談笑が絶えず、大いに盛り上がったひとときであった。また山田昇総経営学部長のご指導のもと、小柳事務局長をはじめ尺八道好会の熱演があり、「涙そうそう」を全員で合唱した。会場は、一気にクライマックスに達した。女子寮生全員の今後の活躍を祈念して、楽しかった歓迎会の名残り惜しい幕を閉じた。

大学紀要第8巻を発刊

平成17年度 学校法人天満学園 太成学院大学
消費収支計算書
(平成17年4月1日~平成18年3月31日)

科 目	総 額 (千円)	対帰属 収入割合
学生生徒等納付金	861,970	83.3%
手数料	17,991	1.7%
寄付金	6,856	0.7%
補助金	95,641	9.2%
資産運用収入	991	0.1%
事業収入	27,724	2.7%
雑収入	24,114	2.3%
帰属収入合計(A)	1,035,287	100.0%
基本金組入額合計	20,237	2.0%
消費収入の部合計(B)	1,015,050	98.0%
人件費	543,404	52.5%
教育研究経費	369,579	35.7%
管理経費	139,375	13.5%
資産処分差額	299	0.0%
徴収不可能額	1,813	0.2%
消費支出の部合計(C)	1,054,470	101.9%
帰属収入超過(A)(C)	19,183	1.9%
消費収支差額(B)(C)	39,420	3.8%

テイクアウトのランチを緑に囲まれ ガーデンテーブルでカフェ気分

コミュニケーションプラザで

利用学生数の増加に伴い、ランチタイムにおける昼食環境のさらなる充実に向けて、学食のテイクアウト商品導入等の対応を着々と進めている。その一環として、学食アンケートを5月29日から1週間実施し、在学生233名の協力があり、その結果をまとめた。(グラフ参照) 設問の一つ「食事場はどこですか?」に関しては、食堂以外が約40%、その内訳は教室が13%、食堂前が15%、コミュニケーションプラザが8%等であった。

本学では対応策の一つとしてテイクアウトランチの飲食用に、ガーデンテーブルセットを10台購入し、コミュニケーションプラザに設置した。これにより、屋外での飲食環境の充実を図った。

アンケートの他の項目で満足度の低いものについて、改善すべきところは可能な限り改善すべく、より快適な昼食環境づくりを進めていきたいので、一層のご理解をお願いしたい。



食事場所	満足度 %		
	満足度 %	教室13%	その他 27%
満足度 %	25	50	75
メニュー数	12人	100人	121人
量	57人	116人	105人
味	66人	131人	36人
値段	39人	114人	80人
待ち時間	85人	121人	27人
応対振り	136人	85人	12人
清掃状況	96人	121人	16人

Legend: 満足 普通 不満足



導入された超低排ガス大型バス

超低PM排出ディーゼル車導入

シャトルバス 送迎能力もアップ

かねてから検討していた大型バスについて、平成18年4月より新車を1台契約し、学生の輸送能力を強化した。これにより、大型バス5台、マイクロバス3台の態勢となり、学生の送迎が一段と充実することとなった。

このバスは騒音規制適合車、国土交通省低排出ガス車認定制度「超低PM排出ディーゼル車」で、環境にやさしいバスである。補助席を含めて58人乗りで高速道路も通行可能。近時、自動車の騒音や排出ガスによる大気汚染が社会問題となっており、本学周辺が住宅地であるため、特に環境を考慮したこのバスを選定したものである。

なおこのバスは通常の学生送迎のほか、授業・クラブ活動等での学生送迎にも利用できることになっている。すなわち本学の清瀬スポーツ・ヒルズ、鴻池スポーツキャンパスでの集中授業の送迎、各種クラブ活動での移動等である。このバスが学生の皆様のキャンパスライフの充実に貢献するであろうと期待されている。



ケイタイでシャトルバス時刻表が確認できます

第5期生 卒業記念にプランターを寄贈



第5期生の卒業記念として、春の花木とコノテヒバなどを植えたプランター3台が当学に寄贈され、ロッカールーム棟の前に設置された。当学正門をくぐったアプローチ右側で、これからは四季おりおりの花を咲かせて癒やしてくれることになる。

平成18年度 学友会クラブ一覧

同好会	顧問
1 軟式野球同好会	金杉 高雄
2 尺八道好会	山田 晃恵
3 トレーディングカードゲーム	小高 史之
4 アスリートクラブ	高山 昌子
5 トラベリングサークル	尾上 孝利
6 軟式草野球同好会	村田 史之

準備会	顧問
1 レクリエーション活動部	河合 信行
2 3on3 バスケ部	糸田 千鶴

クラブ	顧問
1 陸上競技部	池辺 晴美
2 スキー部	佐埜 好英
3 男子バレーボール部	河合 信行
4 女子バレーボール部	河合 信行
5 サッカー部	金 栄俊
6 バスケットボール部	金 栄俊
7 テニス部	黒川 正剛
8 イベント企画部	中村真規子
9 ダンス部	池辺 晴美
10 バドミントン部	古谷 昭雄
11 軽音楽部	竹原 明伸
12 硬式野球部	雑賀 亮一
13 女子駅伝部	池辺 晴美
14 茶道部	李 東彦

(敬称略)

併設校 TOPICS

太成学院天満幼稚園



ウルトラセブンと握手

大阪中央郵便局での「一日郵便局長イベント」に依頼を受けて

4月21日、太成学院天満幼稚園園長(長足喜典)の年長組有志31名の園児が参加した。今年「一日局長」の「ウルトラセブン」と人さすつ

きれいな歯、大切に

「虫歯予防」前の6月1日、大阪太成学院大学歯科衛生学院専門学校の歯科衛生士2名による、太成学院天満幼稚園の園児への講話があった。専門学校手作りの人形を使って、「歯の大切さ」をテーマにした話に続き、歯と歯ブラシの特大型での歯の磨き方の実演を見ながら、一生懸命に一緒に歯磨き練習をした。



握手をしたり、ポーズを練習したりと大層嬉しかった。ウルトラセブンの記念撮影で1日の大役を締めくくった。

「オリエンテーション」で急成長



太成学院大学中学校(校長山田忠夫)では、第7期の1年生31名が4月26日から2泊3日の日程で

太成学院大学中学校

本学園の清瀬スポーツヒルズおよび隣接するホテルでの「オリエンテーションキャンプ」に参加した。このキャンプでは、中学校生活3年間の精神的な柱となる自主性・協調性・積極性・忍耐力を養うことなどを目的に、自然観察ハイ

大阪太成学院大学歯科衛生学院専門学校

おこやかに戴帽式

4月21日に大阪ファンパレスで行われた戴帽式に、進級した2年生104名が出席した。戴帽式は1年間、基礎知識を学んだ学生が医療の象徴である「トースキヤップ」を戴き、手にしたおこやかに博

太成学院大学高等学校

太成学院大学高等学校(校長和田昭夫)では、毎年新入生野外研修(2泊3日)で活用させていただいている、金沢市の医王山スポーツセンターに、スポーツセンターに寄贈のポール型時計除幕式



から、同センターが昨年、開所30周年を迎えたことに加え、本学校の経営母体である学校法人天満学園が、創立70周年を迎えたことを記念して感謝の気持ちを贈った。



愛の灯火を灯して、医療の道へ進む決意を新たにする儀式である。学院長長尾裕亮歯学博士より一人ずつトースキヤップを戴き、担任より博愛の灯火を灯してもらった。